2022 年度(2022年9月)卒業アンケート結果について

2024年3月26日

2022年9月卒業生13名に対して12名の回答(92.3%)があった。以下、設問ごとにその分析を付す。回答結果については最後に一覧表を掲載する。

I 専修言語について

回答結果では、現代英語学科が4名、国際コミュニケーション学科が8名(うち、韓国語 専修1名、日本語専修7名)となっている。

「専修言語以外に学んだ言語は何ですか」という設問に対して、すべての言語について学修した経験があるという回答がある中、未選択が3名いる。しかし、9月卒業の学生の多くは留学生であり、多くの場合日本語を学ぶことに集中するため、この部分の数値が多くのなるのは致し方ない。だが、日本語専修7名のうち、4名は日本語以外の言語を履修していたことを示しており、多言語学習を推奨する本学としては大変にありがたい結果であると言うことができる。

「あなたが学んだ研究プログラムは何ですか」という設問に対して、最も多かったカテゴリーは「多文化国際理解プログラム」であるが、これは両学科に共通するプログラムであるのでこの部分の回答が多いのは理解できる。しかし、現代英語学科に設置されているプログラムを選択した回答は少ない。今後の問題としてこの点をどのように活性化させるかが改題であると思われる。

Ⅱ 教育課程について

ここには5つの設問が用意されているが、すべての回答が「①そう思う」あるいは「②ある程度そう思う」の中におさまっている。設問によって若干のばらつきはあるものの、本学の教育課程について、学生たちは肯定的な意見を有してくれているものと思われる。

Ⅲ 大学生活について

5つある設問のいずれに対しても好意的な回答が多い。ほとんどの回答が「①そう思う」と「②ある程度そう思う」であり、全体的に肯定的であると考えてよいだろう。ただ、「3.

授業内外、課外活動などで教職員との接点を持つ機会はあったと思いますか」と「4.在学中の交流はできましたか」の2つの設問に対して、否定的な意見が少ないながらもあることについては反省をする必要があるだろう。特に後者については、日本人学生と留学生の交流を中心にさまざまな取り組みを実施していくことが求められると思われる。

IV 自由回答について

回答数は8であり、全体の約61.5%。そのすべてが大学に対して好意的な回答であった。 中でも、教職員によるサポートが充実していたと回答してくれているものが多い。これは、 本学のスタッフ一同の努力の賜物であると付記しておきたい。

さらに、この学年の学生たちの場合、入学時にはまだ新型コロナウィルスの影響があり、 留学そのものが危ぶまれていたが、留学することができてよかったという意見が目立つ点 特記するべきであろう。

V 最後に

回答結果を見る限り、本学での学習および生活について、ほとんどの学生が満足をしてくれているものと思料する。人数が少ないこともあるのだが、これまでの 9 月卒業のアンケート結果から見ても、かなり好意的な意見が多かったと言える。新型コロナウィルスの影響がなくなりつつある現在、留学生数が増加することが見込まれており、このような回答結果を得ることができたことは非常にうれしい。今回の分析を活かし、さらなる満足度の向上を目指すことが求められる。

以 上

2021年度9月卒業アンケート

12

※卒業生13名のうち12名回答(92.3%)

(2022年9月卒業) I 専修言語について

1 导移合品について							
専修言語	英語	フランス語	ドイツ語	中国語	韓国語	日本語	合計
	4				1	7	12
1 .あなたが専修言語以外に学んだ言語は 何ですか。(複数回答可)	英語	フランス語	ドイツ語	中国語	韓国語	日本語	
	3	2	1	2	1		
	その他	未選択	無回答				合計
	0	3	0				12
<その言語を学んだ期間>	1年春学期 ~1年秋学期	1年春学期 ~2年春学期	1年春学期 ~2年秋学期	1年春学期 ~3年春学期	1年春学期 ~3年秋学期	1年春学期 ~4年秋学期	
	0	1	0	0	0	0	
	2年春学期 ~2年秋学期	1年春学期の み	2年春学期の み	2年春学期 ~3年春学期	3年春学期 ~3年秋学期	4年春学期の み	
	0	1	0	0	0	0	
	1年春学期 ~4年春学期	3年春学期の み	3年秋学期 ~4年秋学期	3年春学期 ~4年秋学期	未回答		合計
	0	1	0	1	8		12
2 .あなたが学んだ研究プログラムは 何ですか。 (複数回答あり)	①多文化国際 理解プログラム	②航空/観光ホ スピタリティプロ グラム	③通訳・翻訳 プログラム	④国際ビジネス プログラム	⑤英語専門職 プログラム	⑥ヨーロッパ研 究プログラム	_
	3	0	1	0	1	0	
	⑦アジア研究 プログラム	⑧日本研究 プログラム	無回答				合計
	1	3	4				13

Ⅱ 教育課程について

11 教育課程について								
	①そう思う	②ある程度 そう思う	③あまり思わ ない	④思わない	⑤わからない	(無回答)	合計	
1.自分の興味や関心に従って、授業科目を 履修することができたと思いますか。	7	5	0	0	0	0	12	
2 卒業するにあたって、この4年間で十分な 語学学習ができ、語学力が身についたと思 いますか。	6	6	0	0	0	0	12	
3 社会で必要となる教養や専門知識など身 に付けることができたと思いますか。	4	8	0	0	0	0	12	
4.自らが学びたいという姿勢、主体的に学ぶ 力は身についたと思いますか。また、卒業後 も、自ら学ぶことのできる力が身についたと思 いますか。	6	6	0	0	0	0	12	
5「基礎演習 I 」から「日本語表現法IV」までの日本語リテラシー科目は、様々な学修を行っていくうえで必要だと思いますか。	6	6	0	0	0	0	12	

Ⅲ 大学生活について

型 スチエルに プ゚゚C							
	①そう思う	②ある程度 そう思う	③あまり思わ ない	④思わない	⑤わからない	(無回答)	合計
1.学業にやりがいを持って取り組むことができたと思いますか。	7	5	0	0	0	0	12
2.自分の学生生活(学業以外)は楽しかったと思いますか。	8	4	0	0	0	0	12
3.授業内外、課外活動などで教職員との接点を持つ機会はあったと思いますか。	7	4	0	1	0	0	12
4.在学中の交流はできましたか。	7	3	1	1	0	0	12
5.全体的に大学側のサポートは適切でした か。	7	5	0	0	0	0	12